

第14回 新都市社会技術セミナー 開催報告

H29.10.13



新都市社会技術融合創造研究会

- 平成29年10月13日(金)13:00～17:30に、新都市社会技術融合創造研究会は研究成果の広報を目的としたセミナーを、大阪市中央区にある国民會館で開催しました。
- このセミナーは社会資本の整備、維持管理に関わる技術の普及を目的として設置した「新都市社会技術融合創造研究会(委員長:大西有三京都大学名誉教授)」の下、平成15年に第1回を開催して今回で14回目を迎えます。
- 産・学・官各分野から多数の聴講者の中、平成28年度に実施したプロジェクト10件(左下表参照)について、各プロジェクトリーダーより研究成果が紹介されました。

～講演プログラム～

開会挨拶 大西 有三 委員長(京都大学 名誉教授)

講演1 橋面より実施する簡易な橋梁点検システムに関する研究
講演者 磯 雅人(福井大学大学院 工学研究科 准教授)

講演2 FRP製簡易展開式橋梁検査足場の開発に関する研究
講演者 杉浦 邦征(京都大学大学院 工学研究科 教授)

講演3 舗装アセットマネジメント高度化に関する研究
講演者 松島 格也(京都大学大学院 工学研究科 准教授)

講演4 海岸近接部において耐候性鋼材(無塗装仕様)を使用する橋梁の
関係計測技術に関する研究
講演者 橋本 国太郎(神戸大学大学院 工学研究科 准教授)

講演5 事前道路通行規制区間の解除のあり方に関する研究
講演者 鳥居 宣之(神戸市立工業高等専門学校 都市工学科 教授)

講演6 ETC2.0プローブ情報の利活用の提案と効果分析に関する研究
講演者 今井 龍一(東京都市大学 工学部 都市工学科 准教授)

講演7 道路ネットワークの整備がもたらす広範なストック効果の計量化手
法に関する研究
講演者 織田澤 利守(神戸大学大学院 工学研究科 准教授)

講演8 3次元データ活用に関する研究
講演者 小林 泰三(立命館大学 理工学部 都市システム工学科 教授)

講演9 橋梁の耐久性向上に資する排水構造と排水設備に関する技術標
準の策定
講演者 奈良 敬(大阪大学大学院 工学研究科 教授)

講演10 道路事業における3次元データの利活用に関する研究
講演者 中村 健二(大阪経済大学 情報社会学部 准教授)

閉会挨拶 小林 潔司 副委員長(京都大学経営管理大学院 教授)



産学官あわせて200名を超える聴講者

◆大西委員長開会挨拶(概要)

今年で14回目になるセミナーは、産学官連携による実用に向けての研究活動であり、全国の整備局では近畿だけで行われている非常に珍しい取り組みです。これもひとえにプロジェクトに参画されている皆さまや実際の現場で対応されている方のサポートのおかげだと思われます。

本日のテーマは10件あり、それぞれ非常に先端的な内容が含まれています。土木や建築におけるデジタル化や見える化、それから国交省が推進しているi-Constructionなどの新しいコンセプトを取り入れて革新を起こすべく進めている他、土木における人工知能の活用も急速に進められています。

本日は長丁場とはなりますが、是非それぞれのテーマについてお考えいただき、様々なコメントをいただけるようご協力をお願いします。

◆小林副委員長閉会挨拶(概要)

昨年度にスタートしたプロジェクトには、当初研究成果に不安なところもありましたが、委員会での助言や指摘もあって、課題が解消されており、成果が待ち遠しいものになりました。

このような産学官の研究会は、実装、実践に重点を置いてあり、科学研究費などで進めている大学の研究とは違うものとなっています。実装、実践で役立つためには、その技術の目的や利用について全てシナリオを組立てて研究を進めなければなりません。本来、大学の研究者は得意ではないため、そのような機会を与えてもらい非常にありがたいと感じています。引き続き整備局には取組をお願いしたいとともに、この研究会の成果がきっかけとなってそれぞれのビジネスモデルや技術の発展につながってほしいと感じています。



大西委員長 開会挨拶



小林副委員長 閉会挨拶

- 聴講者数は212名(産164名、学14名、官34名)、うち111名がCPDS学習プログラムを受講されました。
- 聴講者にアンケートを実施した結果、「仕事に活かせる知識を得られた」「産学官連携を継続されたい」といった意見の他、「質疑応答の時間を設けられないか」といった要望を多数いただきましたので、発表件数や時間配分の見直しを検討していきたいと思ひます。
- 今後も引き続き産学官連携による取り組みとして、プロジェクトの活動を支援していくとともに、より社会に貢献できる研究を協同して進めていきます。

【問い合わせ先】

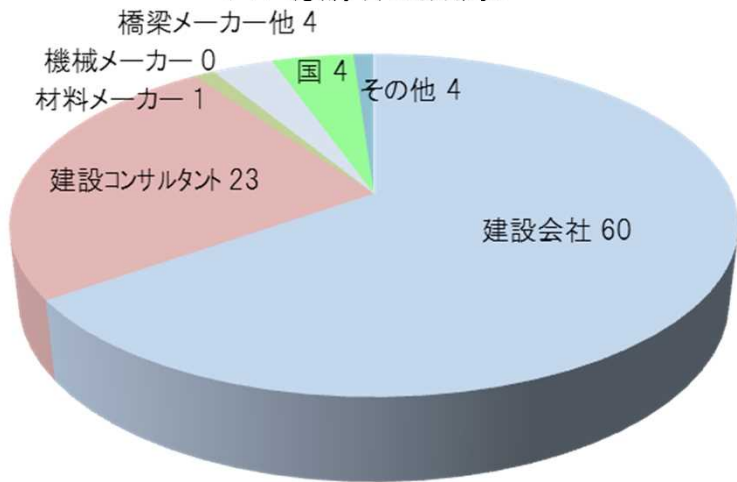
国土交通省 近畿地方整備局 近畿技術事務所
技術情報管理官 福本匡城
〒573-0166
大阪府枚方市山田池北町11-1
TEL:072-856-1941 FAX:072-868-5613



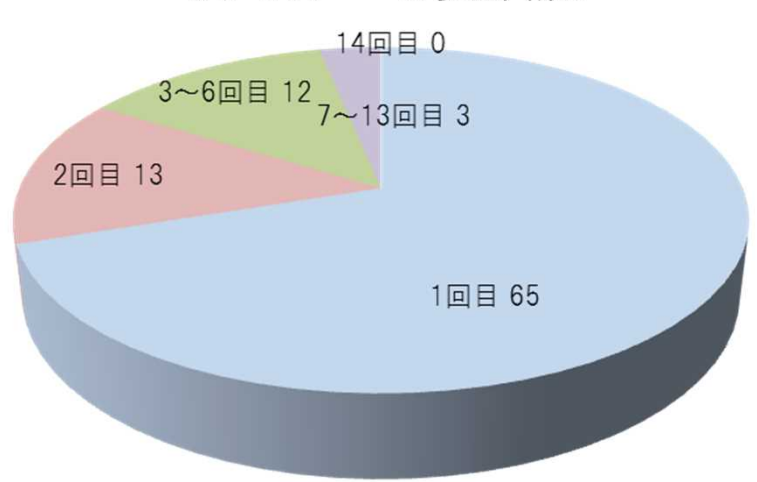
※講演資料は新都市社会技術融合創造研究会HPで公開
<http://www.kkr.mlit.go.jp/road/shintoshikenkyukai/>

第14回新都市社会技術セミナー 聴講者アンケート結果(抜粋) ※アンケート回答数95

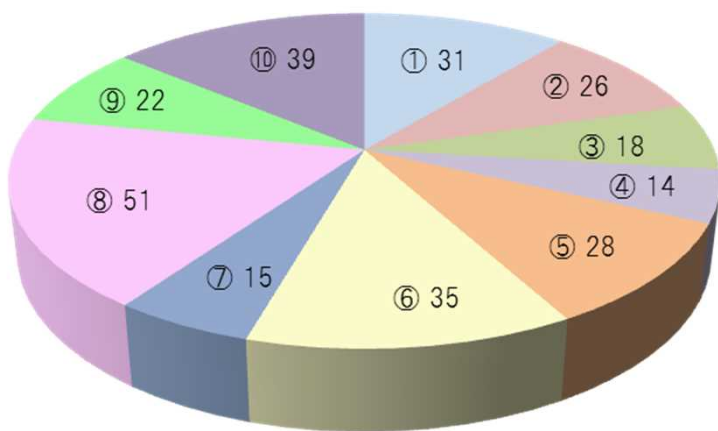
<1. 聴講者の所属>



<2. セミナーへの参加回数>



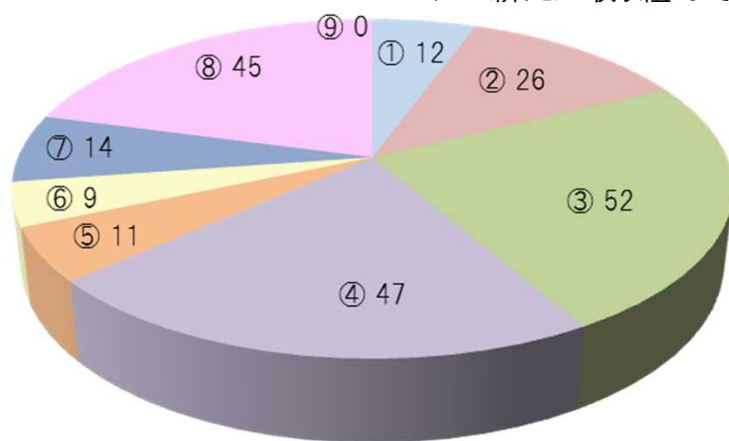
<3. 興味のあるプロジェクト>



凡例

- ① 橋面より実施する簡易な橋梁点検システムに関する研究
- ② FRP製簡易点形式橋梁検査足場の開発に関する研究
- ③ 舗装アセットマネジメント高度化に関する研究
- ④ 海岸近接部において耐候性鋼材(無塗装仕様)を使用する橋梁の環境計測技術に関する研究
- ⑤ 事前道路通行規制区間の解除のあり方に関する研究
- ⑥ ETC2.0プローブ情報の利活用の提案と効果分析に関する研究
- ⑦ 道路ネットワークの整備がもたらす広範なストック効果の計量化手法に関する研究
- ⑧ 3次元データ活用に関する研究
- ⑨ 橋梁の耐久性向上に資する排水構造と排水設備に関する技術標準の策定
- ⑩ 道路事業における3次元データの利活用に関する研究

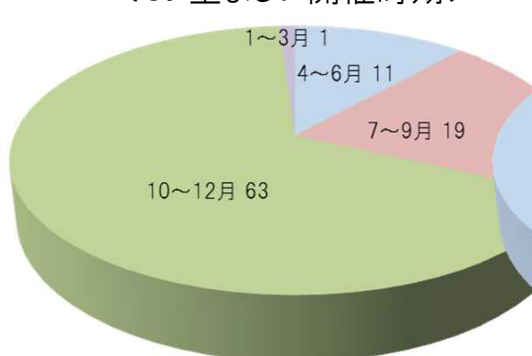
<4. 新たに取り組んでもらいたい研究テーマ>



凡例

- ① 舗装に関する研究テーマ
- ② 橋梁に関する研究テーマ
- ③ 維持管理に関する研究テーマ
- ④ 新技術・施工法に関する研究テーマ
- ⑤ 環境やリサイクルに関する研究テーマ
- ⑥ まちづくりに関する研究テーマ
- ⑦ アセットマネジメント
- ⑧ 防災に関する研究テーマ
- ⑨ その他

<5. 望ましい開催時期>



<6. プロジェクト発表時間>



<7. 会場設営>

